





ロン D. バートン 2013-14年度国際ロータリー会長











クラブ会長方針

【目標】

- ・親睦を深め会員ご家族とのお付き合い
- ・ロータリークラブを今一度考えなおし、 各委員会活動への理解を得る
- ・ロータリークラブの地域へのアピール

例 会 記 録 (2013. 11. 29 (金)) 通算2,967回

◆開 会

- ◆唱 歌 ロータリーソング(我等の生業)
- ◆「四つのテスト」唱和
- ◆ゲスト紹介 ロータリー財団 元奨学生 手科美保様
- ◆来訪ロータリアン 加 古 川RC 田中義人会員 高砂青松RC 伊藤勝之会員



手科美保様

◆プログラム予定

12月6日(金)	12月13日(金)	12月20日(金)	12月23日(月)
年次総会 友愛奉仕活動事業報告 曽根ホーム施設長 中山純子氏	卓話 「会長経験者卓話第2弾」 名島一成会員	卓話 私の趣味② 「アートバルーン」 豊田克義会員	新世代会議 (27日例会分)

◆出席報告

本 日 11月29日 会員数47名 出席者33名 出席率 78.57% 前々回 11月15日 会員数47名 修正出席者47名 出席率100.00%

◆MAKE-UP

加古川中央RC 11月21日 (11月29日) 大村 泰司会員 丸山 恵右会員 e - CLUB 11月28日 (11月29日) 堤 哲雄会員 e - CLUB 11月27日 (11月29日) 井本 雅也会員 e - CLUB 11月27日 (11月29日) 川勝 厚志会員 e - CLUB 11月22日(11月15日) 川勝 厚志会員 e - CLUB 11月22日(11月22日) e - CLUB 11月22日 (11月29日) 川勝 厚志会員 覚野 成広会員 3月 2日 (12月13日) 国際ロータリー

◆S. A. A. (ニコニコ箱報告)

高木 史郎幹事……手科様、本日の卓話よろしくお願いします。

脇谷 政孝会員……天理大学柔道部おかげさまで部員全員で本来の道場で練習できるよう になりました。ご協力に感謝申し上げます。

加古川RC田中様ようこそ。

西川 敏彦会員……誕生日の祝を頂きありがとうございます。

脇谷 政孝会員……結婚記念日の祝を頂きありがとうございます。

早退2名

◆幹事報告(2,967回)

- ○ガバナー事務所より12月のロータリーレート=100円と連絡がありました。
- ○2013-2014年度東播第2グループ I・M開催のお知らせが届いています。

日時:平成26年2月8日(土) 高校生発表会14時~16時45分

式典·懇親会17時15分~19時15分

場所:加古川プラザホテル

- ○第31回インターアクト地区大会年次大会報告書が届いています。
- ○第4回日台ロータリー親善会議の案内が届いています。
- ○高砂商工会議所より役員の就任の挨拶状が届いています。

※例会変更

姫路中央RC 12月19日(木) → 夜間忘年会 18時~

場所:おもてなしDINING 福亭

12月26日(木) → 休会

◆会長の時間

ロータリー財団は、多くの会員の皆様からの寄付を募り、世界の人々の奉仕に役立てられております。多くの御寄附を大切に管理、運用され、RCの世界におよぶネットワークを通じて有効に活用され、また補助金は、貧困、識字、飢餓等の問題にロータリアンが持続可能な方法にて取り組む事を可能にしてあります。

ロータリー財団の始まりは、アーチC. クランフ会長が1917年に開かれたアメリカ・ジョージア州アトランタでの国際大会にて「ロータリーが



片嶋純雄会長

基金をつくり世界的な規模にて何か良い事をしようではないか」と提案され、採択され、 その年のアメリカ・カンザスシティーRCからの26ドル50セントから始まったそうで す。はじめはゆっくりと進んで参りました。この方は、大変貧しいご家庭に育ち、12歳 から学校をやめて、家計の足しの為仕事に就いておられます。なかなか苦労され、尊敬さ れた指導者になられましたが、基金が創設され6年で700ドルだったそうです。基金の 総額が5739ドルになった1928年のミネアポリス国際大会にて、ロータリー財団と 名称が改められました。その後ポール・ハリスが亡くなられ、その際に70カ国以上の 30万人以上のロータリアンが、死を悼みましたが、これが転換期となり、多くの寄付が 国際ロータリーに寄せられる事になり、財団はポール・ハリス記念基金を設け、財団への 寄付を要請する事になってまいりました。1948年には130万ドル以上が寄付され、 最初の国際親善奨学生18名が選ばれ、その後、教育プログラムに、人道的プログラムに ロータリー財団は貢献していく事になりました。1965年からは、新たに「研究グルー プ交換(GSE)」「Awards for Techical Training(技術研究の為の補助金)」「Grants for Activities in Keeping with the Objective of the Rotary Foundation (ロータリー財団の目 的を果たす活動の為の補助金)」の3つのプログラムを開始し、1978年には、「保険、 飢餓追放、人間性尊重(3-H)補助金プログラム」を開始。第1号として、フィリピン 600万人の子供達へのポリオ予防接種の実施。1985年には全世界のポリオ撲滅を目 指して「ポリオプラス・プログラム」を設置。1987年からは、平和フォーラムが開催 され、「ロータリー平和フェローシップ」創設のきっかけになり、2013年からは、世 界中のロータリアンがグローバルなニーズに応えられるように新しい補助金モデルが導入 されました。今や10億ドル以上の寄付を受けるに至っている大きな財団でございますが、 多くの皆様のご支援に支えられ、人道的にも教育的にも支援活動を続けている所でござい ます。アーチC. クランフが「小さなひらめき」とご自身が言われたこの考えが、このよ うに今では様々な奉仕活動の資金になっております。私達も何か事を起こす際にも、大き く事を構えたり、望まずに、小さなことから少しずつ始めていく事が大事であると教えら れているかの如くに思いました。

◆本日のプログラム

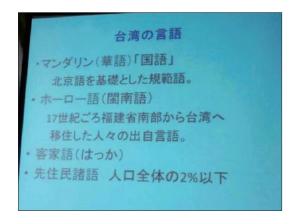
卓話「ロータリー月間に因んで!」 手科美保様



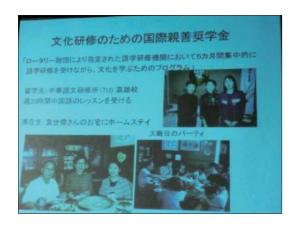


























◆臨時理事・役員会

平成25年11月29日(金)於 高砂商工会議所 例会終了後

出席者

片嶋	純雄	0	尾上	喜秀	0	高木	史郎	0	坂井	智代	0	大久伊	R義郎	0
山名	克典	\circ	信原	智彦	0	中尾	康三	×	覚野	成広	0	豊田	克義	0
佐野	敏晴	0	加納	基宏	0	守光	隆	0	井本	雅也	×			

1. 開 会

2. 協議事項

1) 次年度理事役員選任の件 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 承認

2) フィリピン台風被害支援への協力依頼の件

例会で義援金BOXをまわす ・・・・・・・・承認

3. 閉 会